

(退出申出路線)

東急線 (富士急シティバス) 裾野駅～東急千福ヶ丘

運行目的(役割)

- ◆ 裾野駅から旧 246、裾野市民文化センター前を経由し、東急千福ヶ丘に至る路線
- ◆ 主なターゲット層
 - 買い物・通院等の利用

運行の状況

- ◆ 運行回数・運行距離

	運行回数			運行距離
	平日	土曜	日曜	
往路(裾野駅→東急千福ヶ丘)	2便	2便	2便	8.05km
復路(東急千福ヶ丘→裾野駅)	2便	2便	2便	

平成 22 年 11 月より、三島駅からの運行を、裾野駅からの運行に再編。

平成 26 年 4 月より 1 往復を増便(昼間時間帯)

平成 29 年 4 月より、昼間時間帯の便ごとの時間見直しと、利用のない夜の東急千福ヶ丘を減便。

平成 30 年 4 月より、運行経路を変更し、昼間時間帯の運行に限定することにより維持を存続。

- ◆ 収支の状況

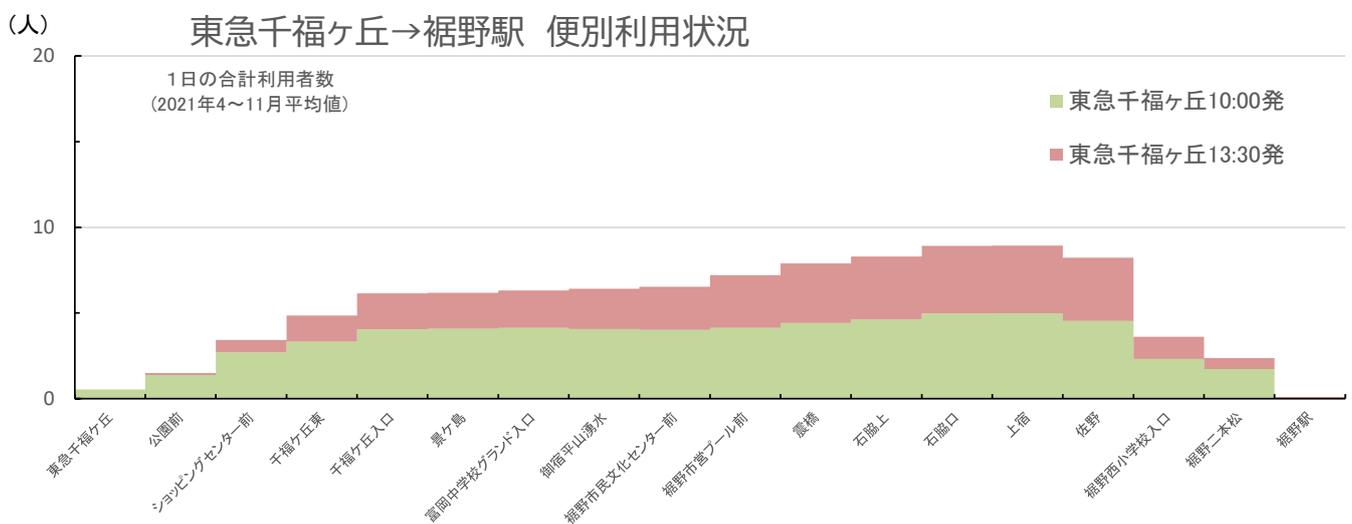
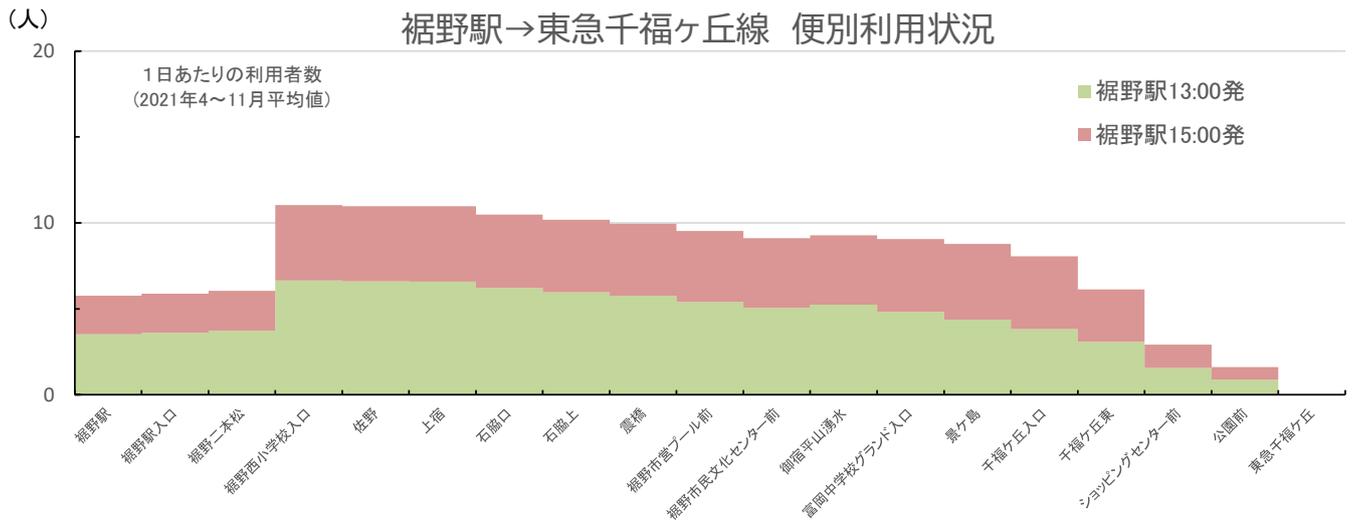
年度	利用者数	運行経費 (A)	運賃収入 (B)	欠損額 (B-A)	市補助	バス事業者負担額	備考
2019年度	5,004 人	4,904 千円	1,603 千円	▲3,301 千円	1,794 千円	▲1,507 千円	
2020年度	4,354 人	4,770 千円	1,460 千円	▲3,310 千円	1,984 千円	▲1,326 千円	
2021年度	6,000 人	5,111 千円	1,643 千円	▲3,468 千円	未定		(見込)

- ◆ 利用状況の概要

千福が丘地区の高齢者等の利用が主に見られます。利用状況からは裾野駅への利用の他、裾野西小学校バス停への利用が多く、商業施設のベルシティが目的地と考えられます。

また、裾野駅周辺から、旧 246 の区間の停留所への利用も若干見られます。





千福ヶ丘線の退出申出について

これまで、昼間時間帯に限定することにより2往復の暫定的な運行を、継続しておりました。
 しかしながら、昨今の会社全体としての収益減少する状況の中、路線バスの維持に困難が生じております。
 そのため、2021年9月末に静岡県生活交通確保対策協議会に対して、路線の退出についての申出を行いました。